

横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例に基づく 令和5年度の実施状況について

横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例第7条に基づく「脱炭素社会の形成の推進に関する基本的な計画」に位置づけられた、「横浜市地球温暖化対策実行計画(令和5年1月改定)」の取組について、令和5年度の実施状況をとりとまとめましたので、同条例第14条に基づき、御報告します。

1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について

(1)基本方針6 市役所の率先行動 局・統括本部ごとの取組実績等

医療局																									
1 事業の実績と取組など																									
<ul style="list-style-type: none"> ・2022(令和4)年度の温室効果ガス排出量は、2013年度比 30.1%増の0.15万トンとなりました。 ・2023(令和5)年度のエネルギー消費量は、2013年度比 37.0%増の30TJとなりました。 ・2023(令和5)年度は、衛生研究所、動物愛護センター等で LED 等高効率照明を導入し、LED 化率は 33%となりました。 ・衛生研究所に太陽光発電設備を導入しています。 ・一般公用車12台のうち、2023(令和5)年度は1台の次世代自動車等を導入し、割合は 58%となりました。 																									
<p><温室効果ガス排出量及びエネルギー消費量の状況> 上段:実績、下段:削減率(基準年度比)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>基準年度 (2013年度)</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>温室効果ガス排出量 [万t-CO₂]</td> <td>0.11</td> <td>0.14</td> <td>0.15</td> <td>0.15 (30.1%)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>エネルギー消費量 [TJ]</td> <td>22</td> <td>31</td> <td>32</td> <td>32</td> <td>30 (37.0%)</td> </tr> </tbody> </table>							基準年度 (2013年度)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	温室効果ガス排出量 [万t-CO ₂]	0.11	0.14	0.15	0.15 (30.1%)	—	エネルギー消費量 [TJ]	22	31	32	32	30 (37.0%)		
	基準年度 (2013年度)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度																				
温室効果ガス排出量 [万t-CO ₂]	0.11	0.14	0.15	0.15 (30.1%)	—																				
エネルギー消費量 [TJ]	22	31	32	32	30 (37.0%)																				
<p><対策の取組状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>LED 等高効率照明の導入</td> <td>26%</td> <td>26%</td> <td>25%</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>太陽光発電設備の導入</td> <td>1 施設</td> <td>1 施設</td> <td>1 施設</td> <td>1 施設</td> </tr> <tr> <td>一般公用車における次世代自動車等導入</td> <td>31%</td> <td>33%</td> <td>50%</td> <td>58%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※2023年度の次世代自動車等の台数 7台(EV:3台、PHV:1台、FCV:0台、HV:3台)</p>							2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	LED 等高効率照明の導入	26%	26%	25%	33%	太陽光発電設備の導入	1 施設	1 施設	1 施設	1 施設	一般公用車における次世代自動車等導入	31%	33%	50%	58%
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度																					
LED 等高効率照明の導入	26%	26%	25%	33%																					
太陽光発電設備の導入	1 施設	1 施設	1 施設	1 施設																					
一般公用車における次世代自動車等導入	31%	33%	50%	58%																					
2 職員の取組																									
<p>グリーン購入の推進や環境に関する研修の全員受講の徹底を行いました。また、会議等においては、プロジェクターやモニターの活用、資料を電子データで共有するなど、ペーパーレス化の推進に取り組みました。</p>																									

医療局病院経営本部（病院事業）

1 事業の実績と取組など

- ・2022(令和4)年度の温室効果ガス排出量は、2013年度比 0.6%増の 2.1万トンとなりました。
- ・2023(令和5)年度のエネルギー消費量は、2013年度比 15.4%増の 467TJとなりました。
- ・2023(令和5)年度は、脳卒中・神経脊椎センターで LED 等高効率照明を導入し、LED 化率は 55%となりました。
- ・一般公用車 5 台のうち、次世代自動車の割合は 20%となっています。
- ・空調や照明、エレベータ等の最適な運用を推進して省エネに取り組んできました。市民病院では、エネルギーサービスプロバイダー事業を導入し、毎月エネルギー会議を実施し、建物全体の省エネ化を図りました。

<温室効果ガス排出量及びエネルギー消費量の状況> 上段:実績、下段:削減率(基準年度比)

	基準年度 (2013 年度)	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
温室効果ガス排出量 [万 t-CO ₂]	2.1	2.4	2.2	2.1 (0.6%)	—
エネルギー消費量 [TJ]	405	518	467	459	467 (15.4%)

<対策の取組状況>

	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
LED 等高効率照明の導入	49%	51%	54%	55%
太陽光発電設備の導入	0 施設	0 施設	0 施設	0 施設
一般公用車における次世代自動車等導入	0%	0%	20%	20%

※2023 年度の次世代自動車等の台数 1 台(EV : 1 台、PHV : 0 台、FCV : 0 台、HV : 0 台)

2 職員の取組

グリーン購入の推進や環境に関する研修の全員受講の徹底を行いました。また、市民病院では、全ての会議室にプロジェクターやモニターを備え、会議やカンファレンスは原則としてペーパーレスで実施しています。

(2) 基本方針7 気候変動の影響への適応

取組実績、今後の取組

3 熱中症・感染症等分野の適応策の推進

- (消防局からの)救急搬送データ(5月～9月)を用いた「熱中症情報」を、衛生研究所ホームページに6月から10月まで16回掲載しました。今後も引き続き、熱中症に関する情報提供等を行っていきます。
- 蚊媒介感染症対策として、市内公園等22箇所で蚊の生息状況調査を行い、その結果、デング熱等のウイルスを保有する蚊は確認されませんでした。また、蚊が多く発生する夏期を中心にホームページ、公共交通機関・各区役所へのデジタル広告掲載等で、蚊に刺されないための市民啓発を行いました。今後も引き続き、蚊媒介感染症の取組を推進します。